

第17回 卒業設計コンクール展 開催

埼玉建築設計監理協会の法人化30周年を機に始まった卒業設計コンクール展は、一般社団法人へ移行した協会の主要な活動として位置づけられています。コンクールは、その趣旨に賛同いただいた多くの企業・団体、共催・協賛団体の協力により運営されています。

今年も、川口総合文化センター・リリアの展示ホールを会場にし、4月8日(土)から11日(火)迄の4日間にわたり開催されました。10大学28名の力作が会場いっぱいに展示されました。

4月8日には上田清司埼玉県知事がご来場になられたほか、準埼玉賞を受賞した東京理科大学/大澤祐太朗さんの作品「こいのぼりの倉庫」が設計対象地域の加須市役所本庁舎1階市民ギャラリーにて4月25日~5月2日まで展示されました。また、埼玉賞を授賞した日本大学/福田奎也さんも作品「あばれ櫓」と共に設計対象地区の吉川市役所へ7月7日に表敬訪問をいたしました。



上田知事と作品について語る出展者

◆開催趣旨

昨今の都市計画や建築デザインに於いても、ICT革命時代にふさわしい斬新な発想が求められている。そのような中、新しい世紀の第一線で活躍が期待される建築系学生の能力向上、育成を図る目的で、次代を先取した意欲ある作品を募集し、若い学生達の考える創造価値と熱意を奨励する。

特に、当協会としては「埼玉」を分析し、再構築を試みることにより街づくりの活性化を図り、地域を変える起爆剤となるような夢溢れる作品を待っています。

◆日 程

展示場所	川口総合文センター・リリア 展示ホール	川口市川口3-1-1
展示期間	平成29年4月8日(土) 13:00~11日(火) 13:00迄	
審査日時	平成29年4月9日(日) 12:00~	
表彰式・懇親会	平成29年4月9日(日) 16:00~	



川口リリア 展示ホール外観



ただいま開票中



審査委員長のご挨拶



受賞者のみなさん



美女とOO 特別審査委員のお二人



若者のパワー!



■実施概要

募集作品

都市や建築デザインをテーマとした個人作品の卒業設計を対象とし、各学校3作品以内とする。

テーマ

各人の選定したテーマとする。

また、地元「埼玉」について積極的に考え、課題を掘り起こした作品を「埼玉賞」として設けた。
したがって「埼玉」をテーマにした作品を多数期待したい。(最優秀賞と合わせて受賞する場合もある)

参加要請校（順不同）

- ・工学院大学・埼玉大学・芝浦工業大学・東京電機大学・東京理科大学・東洋大学
- ・東京藝術大学・日本工業大学・日本大学・武蔵野美術大学・ものづくり大学・神奈川大学

審査方法

公開審査で行う。

質疑応答を含め一人5分間のプレゼンテーションを行い、その上で各審査委員の持点で採点し当日決定する。

賞について

最優秀賞	1作品…最も優れた作品（副賞として海外研修旅行目録・30万円相当）、 (さいたま住宅検査センターの目録含む)
優秀賞	2作品…優れた作品（副賞として10万円相当の目録）
埼玉賞	1作品…埼玉を題材とした最も優れた作品（副賞として10万円相当の目録）
準埼玉賞	1作品…埼玉を題材とした優れた作品（副賞として5万円相当の目録）
特別審査員賞	3作品…各大学の先生による審査とする（副賞として3万円相当の目録）
埼玉県住宅供給公社賞	1作品…まちづくりを題材とした作品（副賞として3万円相当の目録）
JIA埼玉賞	2作品…優秀な提案、建築家に相応しい作品 (卒業設計を行った年度の大学学科の所在地が埼玉県内である応募者の中で優れた作品は本人の意思の確認の上、JIA主催全国学生卒業設計コンクールに2作品程度推薦する。)
さいたま住宅検査センター賞	1作品…住宅を題材とした優れた作品（副賞として10万円相当の目録）
総合資格学院賞	2作品…社会に飛び出す若駒のエネルギーッシュな作品（副賞として5万円相当の目録）
日建学院賞	1作品…来場者の投票により選ばれた作品（副賞として5万円相当の目録）
奨励賞	適宜

審査員

芝浦工業大学（審査委員長）	衣袋 洋一 先生	協会会長	田中 芳樹
//	澤田 英行 先生	協会副会長	神田 廣行
日本工業大学	竹内 宏俊 先生	担当副会長	高梨 智浩
東洋大学	櫻井 義夫 先生	相談役理事	高岡 敏夫
東京理科大学	常山 未央 先生	//	片渕 重幸
工学院大学	木下 庸子 先生	//	桑子 喬
武蔵野美術大学	菊地 宏 先生	理事	松崎 武志
日本大学	北野 幸樹 先生	//	山崎 栄市
ものづくり大学	戸田都生男 先生	委員長	村山 隆之
埼玉県都市整備部建築安全課	白石 明 課長	委員	奥村 和宏
さいたま市建設局建築部営繕課	池田 哲郎 課長	委員	斎藤 文博
(一社)日本建築学会埼玉支所	時田 芳文 支所長	//	菅野 高宏
(公社)日本建築家協会JIA埼玉	鶴崎 健一 会長	//	村田 行庸
(一社)埼玉建築土会	江口 満志 会長	//	徳永 茂
(一社)埼玉県建築士事務所協会	橋本 健二 副会長	//	杉原 洋二
(一社)埼玉県建設産業団体連合会	新井 康夫 常務理事	//	坂田 敏信
(一財)さいたま住宅検査センター	青柳 利之 部長		

主催 (一社)埼玉建築設計監理協会

共催 (一社)日本建築学会関東支部埼玉支所、(一社)埼玉建築土会、(一社)埼玉県建築土事務所協会

(公社)日本建築家協会埼玉地域会(JIA埼玉)、(一社)埼玉県建設産業団体連合会

(一財)さいたま住宅検査センター、埼玉県住宅供給公社

協賛 (一社)埼玉県建設業協会、(一財)埼玉県建築安全協会、総合資格学院、日建学院

後援 埼玉県、さいたま市、テレビ埼玉

第17回 卒業設計コンクール

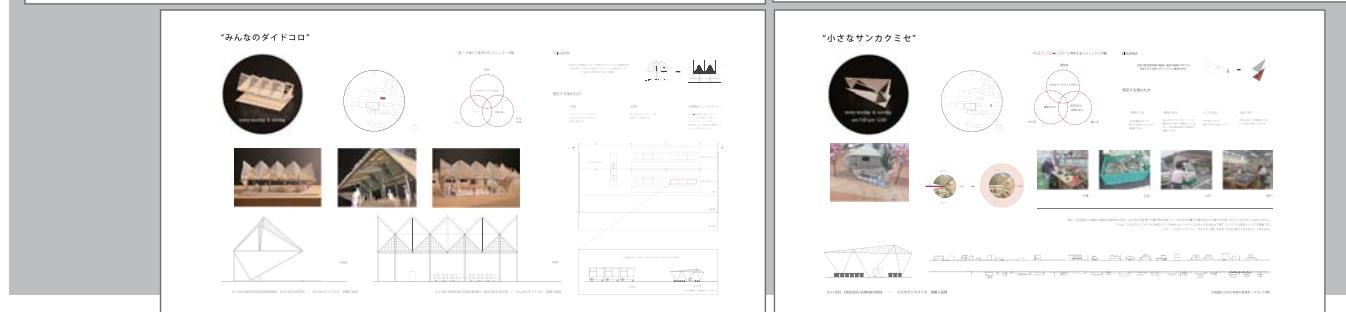
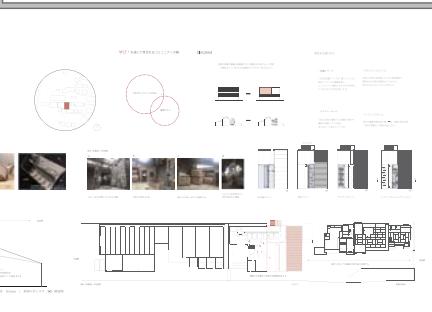
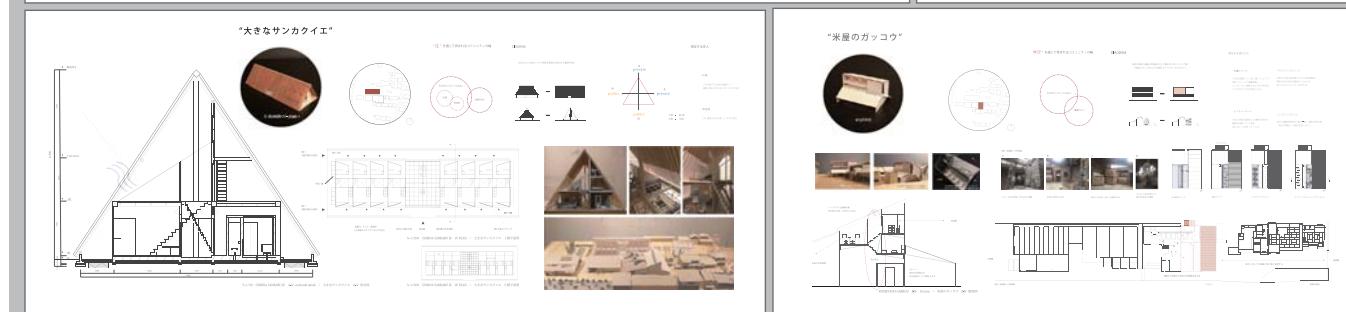
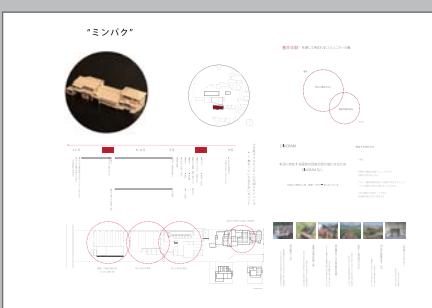
■受賞者ならびに出品者

最優秀賞 JIA最優秀賞	小笠原美沙	工学院大学建築学部建築デザイン学科 農家の娘ができること -5つの種から育てるこれからの農村コミュニティ-
優秀賞 JIA優秀賞	釜谷 夏実	工学院大学建築学部建築デザイン学科 松露の生える海辺
優秀賞	小林ひらり	武蔵野美術大学造形学部建築学科 大地の積層
埼玉賞	福田 奎也	日本大学生産工学部建築工学科 あばれ櫓
準埼玉賞	大澤祐太朗	東京理科大学理工学部建築学科 こいのぼりの倉庫
特別審査員賞 さいたま住宅検査センター賞	田口 咲樹	東京工業大学工学部建築学科 環をほどく
特別審査員賞 総合資格学院賞	若杉 勇	武蔵野美術大学造形学部建築学科 DIKE SCAPE
特別審査員賞	林 大也	東洋大学ライフデザイン学部人間環境デザイン学科 日本の腐心 - Face to the gambling addiction -
埼玉県住宅供給公社賞	倉澤 周作	東京電機大学未来科学部建築学科 花集い
総合資格学院賞 JIA全国卒業設計コンクール推薦	阿部 智也	芝浦工業大学システム理工学部環境システム学科 立ち昇る雲 -都市に風穴を空けて-
日建学院賞	李 アルム	日本大学生産工学部建築工学科 結び
JIA全国卒業設計コンクール推薦	高橋 太海	東洋大学理工学部建築学科 あの日のカタストロフィー -明日の裏側-
奨励賞	天久 七光	ものづくり大学技能工芸学部建設学科 名護十字路活性化計画 ~やんばるらしい街づくり~
	池田 暉直	東洋大学理工学部建築学科 Community town college
	伊佐野夢可	ものづくり大学技能工芸学部建設学科 紬Tsumugi -行田市歴史的建造物のコンバージョン案-
	大倉 浩生	日本工業大学工学部建築学科 半自給的農家の集う西条原集落
	大塚健太郎	芝浦工業大学システム理工学部環境システム学科 Parasitic City
	小林 貢平	芝浦工業大学システム理工学部環境システム学科 Cooccur Bazaar
	小松崎 陸	武蔵野美術大学造形学部建築学科 コメと生きる
	徳竹 美月	日本工業大学工学部建築学科 森、湖、集落をつなぐもの -野尻湖畔のビジターセンターとレストラン-
	名取 一成	東京理科大学工学部第二部建築学科 鼠坂にあるシェアハウス
	成毛 一輝	ものづくり大学技能工芸学部建設学科 水郷潮来 川が繋ぐコミュニティ
	西本 実里	工学院大学建築学部建築デザイン学科 船旅のよりどころ
	宮崎 純一	東洋大学ライフデザイン学部人間環境デザイン学科 漁港と生きる建築 -変容する風景-
	元木 望	東京電機大学未来科学部建築学科 まちに伸びる駅
	守屋佳代子	東京理科大学工学部第二部建築学科 もう1つの家 -町と学校のありかた-
	柳津 慶太	東京電機大学理工学部理工学科建築・都市環境学系 小規模空間-人を繋ぐ小さな空間
	吉田 哲也	日本工業大学工学部建築学科 富山県人堂

**最優秀賞
JIA埼玉最優秀賞**

工学院大学建築学部建築デザイン学科 小笠原美沙
農家の娘ができること -5つの種から育てるこれからの農村コミュニティ-

農家と農業と農村を励まし、応援する建築の提案です。
私は栃木県にほど近い福島県白河市本沼という農村部にある大きな米農家の娘です。日本において叫ばれている農業の衰退の影響は実家周辺にも影響を与えています。衰退する農業と農村、減少する農家に建築からはどう後押しできるか考えました。

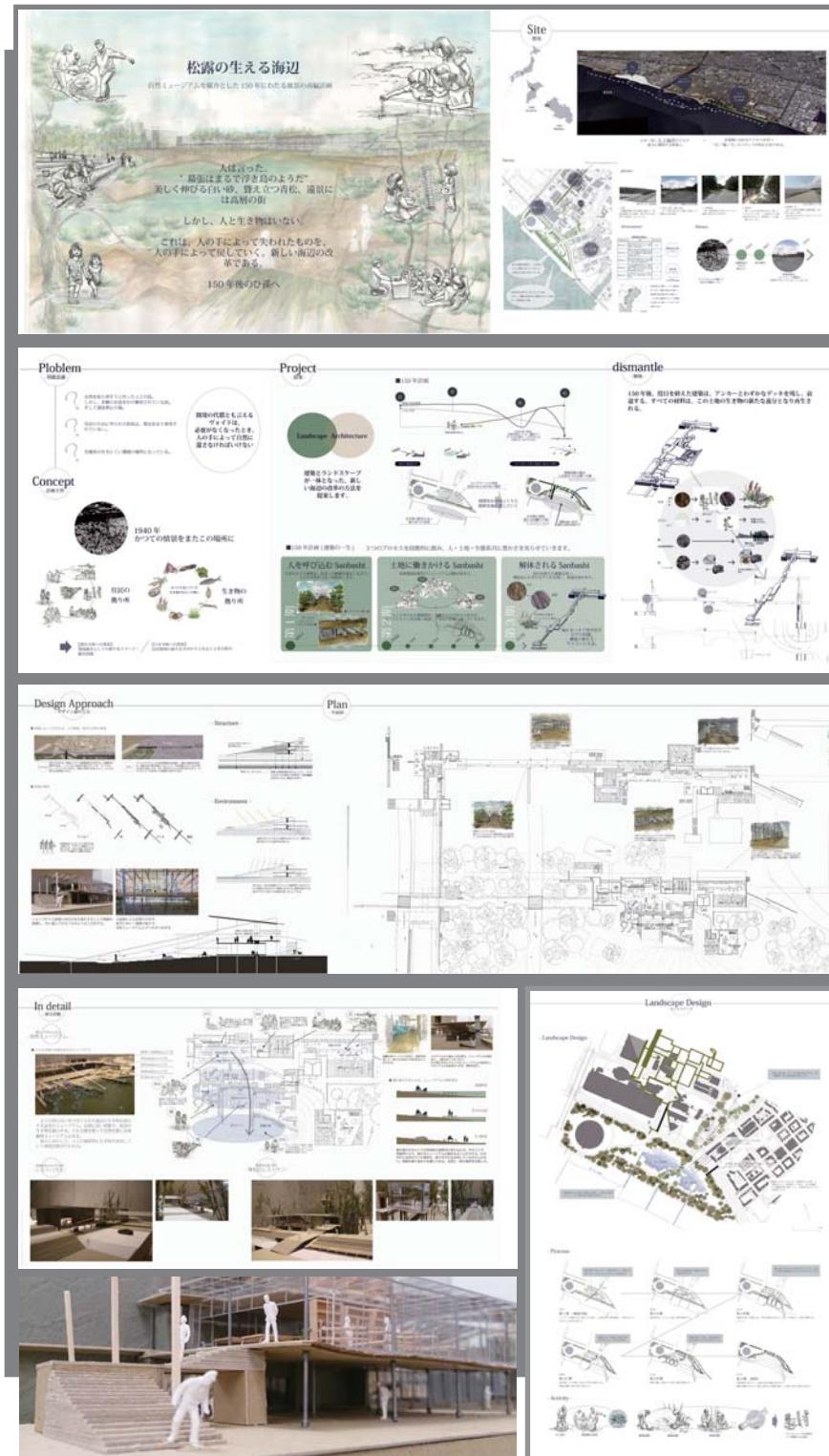


**優秀賞
JIA埼玉優秀賞**

工学院大学建築学部建築デザイン学科 釜谷 夏実
松露の生える海辺

千葉県千葉市幕張新都心、かつてのこの地には、住民に親しまれる浅瀬の干潟があった。

この計画では、開発によってヴォイドとなった沿岸に、1940年の情景を取り戻すために、桟橋型の自然ミュージアムを建設、人工の潮間帯の造成と、住民を巻き込んだ環境活動をデザインする。そして150年後の建築と土地の終景を見守り、幕張の住民にとって、かつての賑わい溢れる特別な場所になることを目指す。



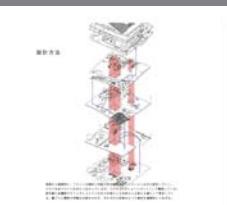
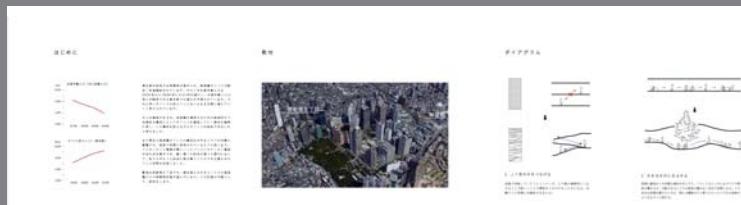
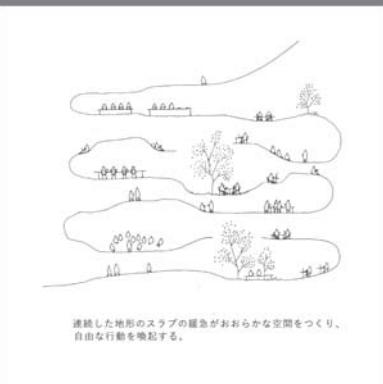
優秀賞

武蔵野美術大学造形学部建築学科

小林ひらり
大地の積層

現在都内各地では再開発が進み超高層オフィスが数多く計画建設されている。その一方生産年齢人口は減少の一途をたどり生産年齢人口の流入が期待できる東京都でも減少が予想されている。

この床面積を確保するための経済的かつ合理的な構成によってオフィスを建設する現状を疑問に思いこの構成を変えながら設計を進めた。このオフィスは私たちの自由な行動を喚起し身体に寄り添う空間を実現する。



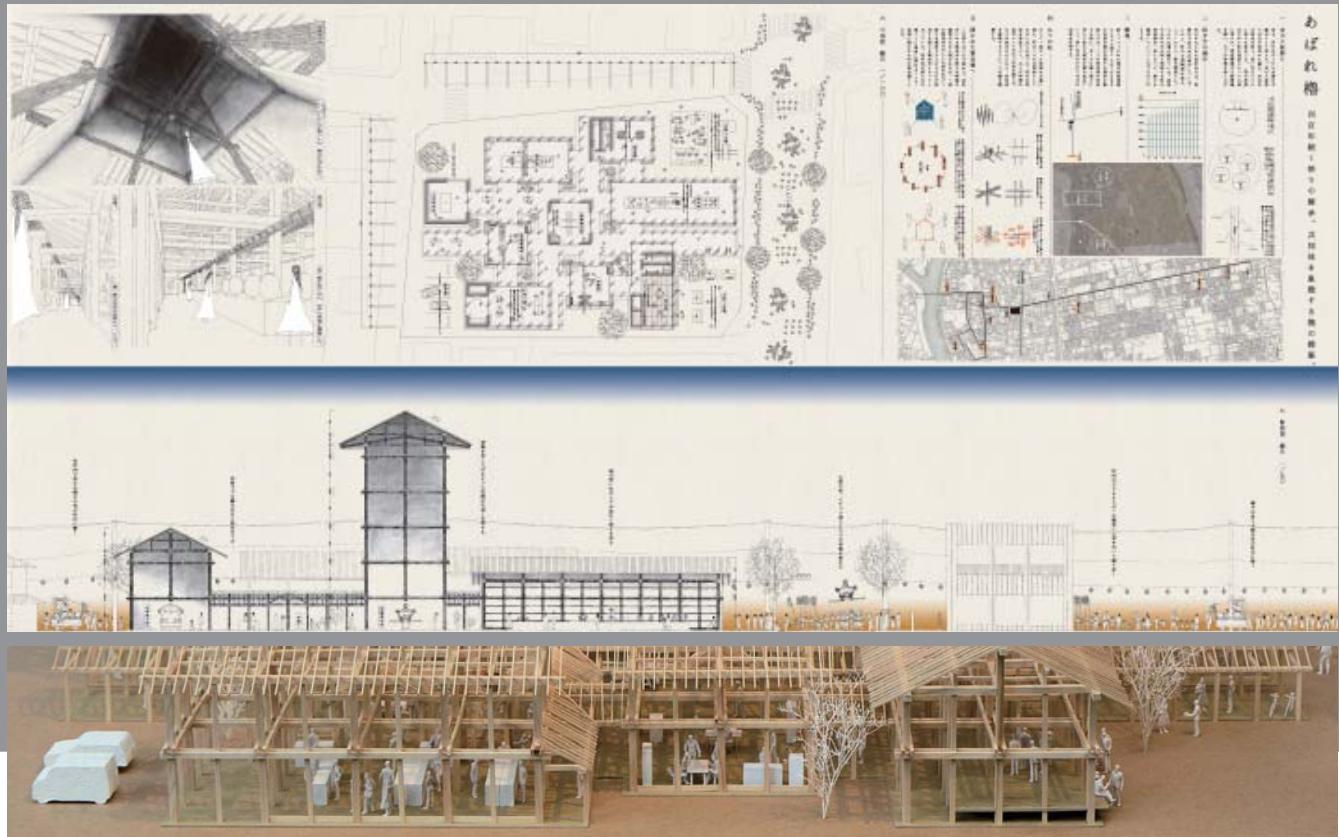
埼玉賞

日本大学生産工学部建築工学科

福田 奎也

あばれ櫓

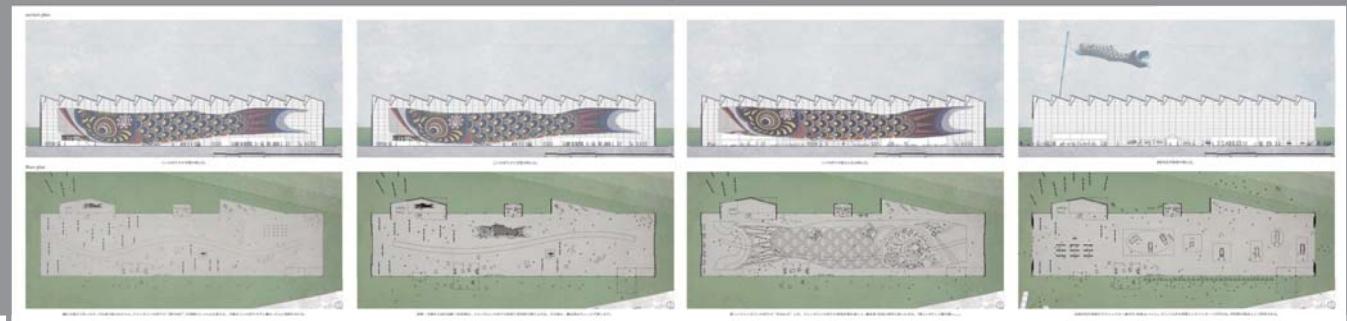
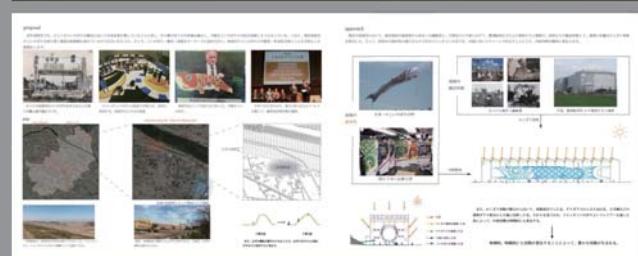
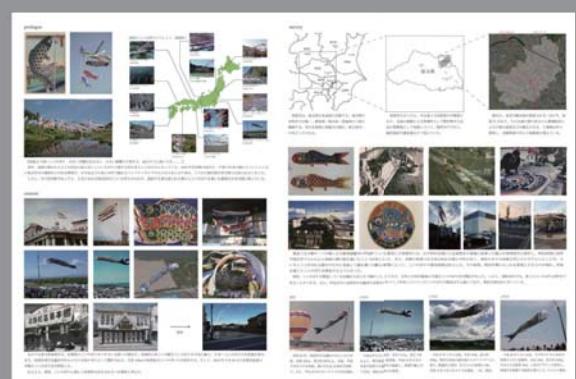
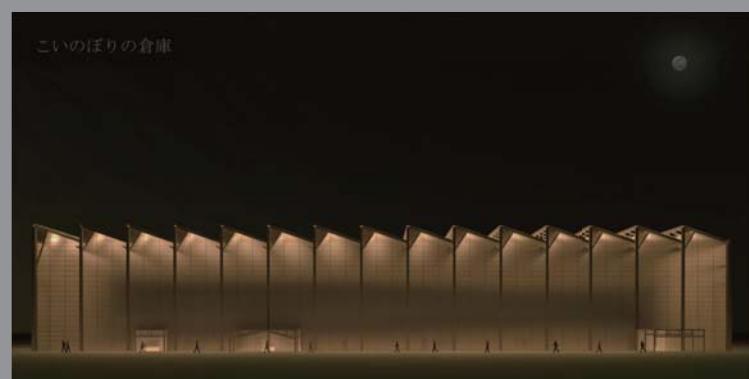
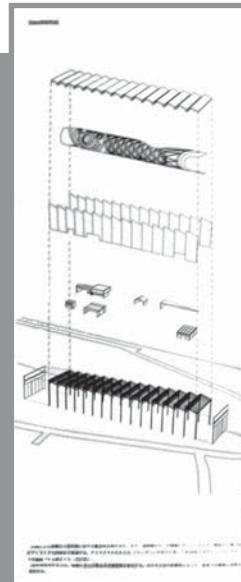
埼玉、吉川に 400 年続く祭りがある。神輿を担ぎ、天高く差し上げる。幼い頃から、囃子の音を聞き、太鼓を叩き、山車を曳き、神輿を担いで育った。祭りを継承する建築をつくりたい。長い年月とともに祭りは変化した。かつて一基しかなかった神輿は、九つの町内がそれぞれ持ち、九基に増えたが共同体としてのまとまりは失った。町の中心に古くからある各町内は高齢化で担ぎ手が減少し、それ以外の町内では人口が増加している。九つの町内と町全体が一つの共同体になるために長い年月をかけて吉川の未来を計画する。共同体を象徴する櫓の構築。



準埼玉賞

東京理科大学理工学部建築学科 大澤祐太郎
こいのぼりの倉庫

晴天の青空、こいのぼりは頭上を優雅に泳ぐ。
日本有数の生産量、稀少な手描き製法、世界最大のジャンボこいのぼり。
こいのぼりを日本一誇れる地に、こいのぼりの為の倉庫を設計する。
内部はこいのぼりによって空間は仕切られ、外観は時代が進むにつれて
町並みに近づく。



**特別審査員賞
総合資格学院賞**

武蔵野美術大学造形学部建築学科 若杉 勇
D IKE SCAPE

はじめに、敷地は長崎県の諫早湾。

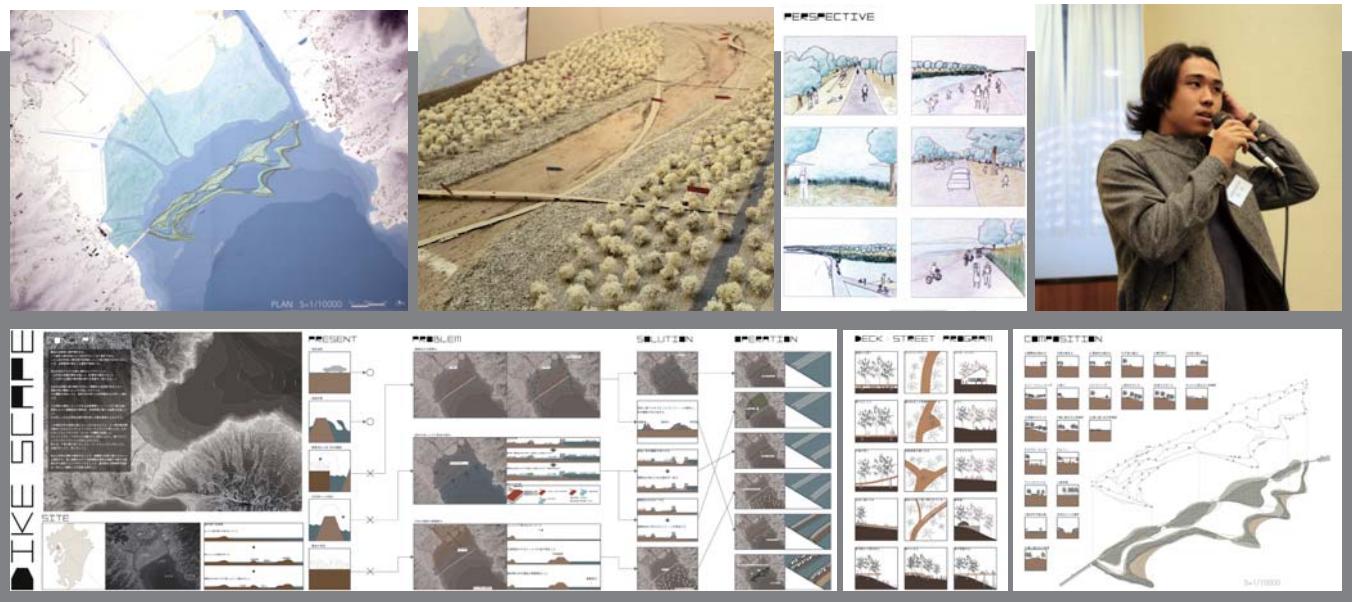
この場所は約 20 年前に諫早湾干拓事業によって全長 7 km の堤防で湾が仕切られた場所である。

その堤防によって諫早湾の自然環境が一変し、生態系も衰退した。

この場所の土木的な問題は湾を堤防で仕切った調整池と有明海で起こっている。

私はその堤防の機能を保持しつつ、土木的な問題を解決して自然環境を生み出す堤防へとリデザインした。

この場所の干涸や自然環境は長い時間をかけて成長する。私が設計した範囲はこの堤防のマスター プランとこの場所にアノニマスに発生するアクティビティのレシピである。模型は 30 年後に起こりうるパターンの一種である。



**特別審査員賞
さいたま住宅検査センター賞**

東京工業大学工学部建築学科

田口 咲樹
環をほどく

私プロチームの移転したスタジアムは、楕円状の空地となってしまう。住宅地に向かってそびえていたスタンドをなだらかに崩し、現在の用途を担保しながら、スタジアムという環をほどいてゆく。

隣接しているながらも関わってこなかった 3 つの運動施設は、南北にうねる丘によってゆるやかにつながる。

その丘の上で、下で、はざまで、人々がスポーツを楽しむような場所を提案する。地域住民の体を動かす場として、スポーツ観戦の場として、散歩道として、再び活気を取り戻す。



特別審査員賞

東洋大学ライフデザイン学部人間環境デザイン学科 林 大也
日本の腐心 - Face to the gambling addiction -

私たちの生活の中で様々な依存症を患っている人が数多くいます。もっとも身近にあるとされるアルコール、ニコチン依存症は、多くの人に認知されています。しかし、ギャンブル依存症に関してはどうでしょうか。現在、日本人の 20 人に 1 人はギャンブル依存症で、私の友人にも、ギャンブル好きが多くおり、中には、この歳で借金をしている人もいます。

日本は世界屈指のギャンブル依存国になっていると言われており、患者の家族や、周りの人を巻き込み精神疾患にさせてしまうというのも、ギャンブル依存症の特徴です。大抵の駅前にはパチンコ屋があり、存在は知っているものの、店に通っている人がどのような問題を抱えているかなど知らない人がほとんどです。このように「ギャンブル依存症＝病気」という認知も低く、専門的に治療にあたる精神科医が極端に少ないので現状です。

そして、東京オリンピックに向けてカジノのことが話題になっていますが、状況をさらに悪化させることは目に見えており、身近でありながら目をそらしている、この依存症に焦点をあて提案を考えました。



綜合資格学院賞 JIA全国卒業設計コンクール推薦

芝浦工業大学システム理工学部環境システム学科 阿部 智也
立ち昇る雲 -都市に風穴を空けて-

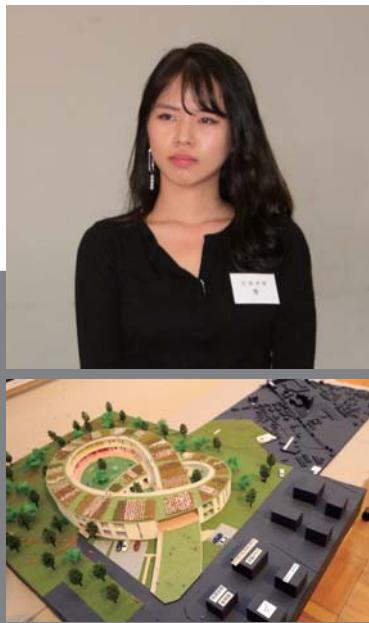


日建学院賞

日本大学生産工学部建築工学科

李 アルム
結 び

少子高齢化や核家族、さらに地域との結びつきの低下などが要因となり、世代間交流の機会が減少しております。それによって、同一世代のみで考えを共有し、世代間のギャップが生じています。そのため、私は子供施設と老人施設を併設した「老幼複合施設」を設計する。そこに多世代交流が活発に生まれ、様々な人間関係ができる空間を計画する。

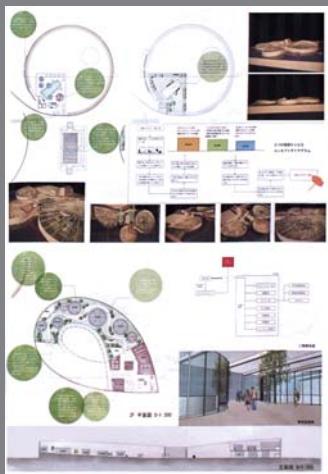
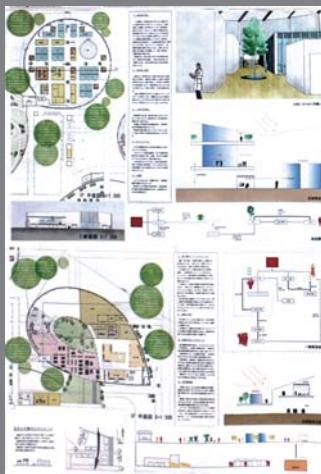
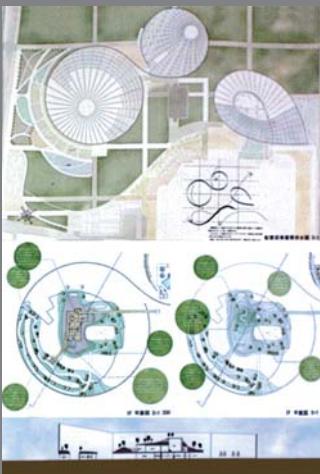
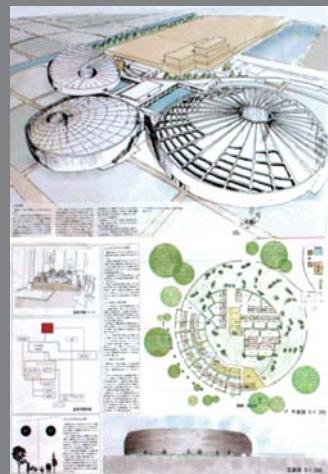


埼玉県住宅供給公社賞

東京電機大学未来科学部建築学科

倉澤 周作
花集い

地域の花を活かした地域復興事業。
花のアクティビティを一同に結集させ、地域住民一人一人へ、花の興味関心を波及させる建築。



JIA全国卒業設計コンクール推薦

東洋大学理工学部建築学科 高橋 太海
あの日のカタストロフィー -明日の裏側-

2011.3.11. あれから5年。東北の復興は依然として完了しないが、地震大国である我が国では次なる地震災害からも目を背けることはできない。今こそ次の”その日”を見据え、あの日からの学びを根拠としながら、防災施設×ショッピングモールで、3.11以後の都市の在りかたを考える。



奨励賞

天久 七光	池田 晖直	伊佐野夢可	大倉 浩生	大塚健太郎	小林 貢平	小松崎 陸	徳竹 美月
名取 一成	成毛 一輝	西本 実里	宮崎 純一	元木 望	守屋佳代子	柳津 慶太	吉田 哲也

